

CTT 2017
ファイナルレポート
国際建設機械・技術専門見本市
2017年5月30日～6月3日
ロシア・クロックスエキスポ

2017年6月7日

CTT2017 厳しい市場で安定性を発揮

Summary

- 関連業界から20,000人以上が参加
- 出展社は30カ国から557社



Facts & Data

会期	2017年5月30日(火)～6月3日(土) 10時～18時 (最終日のみ16時まで)
会場	ロシア モスクワ・クロックスエキスポ
主催	CTT Expo LLC
支援	Messe Muenchen GmbH –メッセ・ミュンヘン
販売パートナー	IMAG – International Trade Fair Service
規模	61,000 m ²
出展社数	30ヶ国から557社(2016年:26ヶ国から524社)
来場者数	56カ国から約20,000人(2016年:59ヶ国から約21,000人)
主な出展製品	道路建設機械・機器、解体・破壊システム、掘削機、ローダー、土木機械、測定機器・検査機器、診断機器・測地機器および器具、付属加工装置、建材製造及び保管・機器、道路補修・メンテナンス機器、建設廃棄物・廃棄物処理装置、特別建設車輛、材料・原料・製品の輸送用機械・装置、建築ツール・修理機器、掘削装置、機械・装置消耗部品、杭打ち機、タイヤ、溝堀・地下工事用ポンプ・機器、潤滑剤、エレベーター・クレーン・運搬装置、建設機械・装置のリース、足場、金融・保険・専門メディア、型枠、鉱業機械、コンクリート工事用機器、伐採機械、コンプレッサー・空気・油圧ツール、倉庫用機械、発電機・発電所・エンジン等
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)クボタ、(株)ビバック、古河ユニック(株) 他

CTT 2017 第 18 回国際建設機械・技術専門見本市が、5 月 30 日から 6 月 3 日までロシア、モスクワのクロックスエキスポで盛大に開催された。ゆっくりと安定してきている経済状況と、ロシアの建設機械市場に対する需要が徐々に高まっていることが背景となり、見本市開催につながった。



56 の国と地域から 20,000 人以上の来場者が CTT 2017 を訪れた。メッセ・ミュンヘン専務取締役シュテファン・ルンメルは、次のように満足している旨を表明した。「未だ厳しい経済状況にもかかわらず、CTT はロシアおよび独立国家共同体 (CIS) において指導的な役割を果たしていることを再度裏付けた。この見本市は製品紹介、製品イノベーションと市場動向を調査するだけのプラットフォームでなく、更なる成長のために業界へのコミュニケーションと協力を図る良い機会でもある」

61,000 平方メートルにおよぶ展示スペースに、30 カ国から合計 557 社 (前年比 6.3 パーセント増) がロシアと CIS 市場向けの新製品とイノベーションを展示した。多くの出展社が今年の見本市に戻ってきた。出展社数が多かった上位 10 カ国はロシア、中国、ドイツ、イタリア、トルコ、フィンランド、韓国、チェコ、ベラルーシ、スペインの順となった。

2016 年 12 月より CTT エキスポ LLC 社の社長となった Andreas Lettl 氏は、結果に感心し次のように話した。「来場者と出展社の満足度は、CTT ブランドが信頼されていることを示している。従って、CTT は依然としてロシア市場における最も重要な見本市であることを意味している」Manitou Vostok LLC 社、マーケティングマネージャーの Galina Shamsulina 氏も同感し次のように述べた。「CTT はモスクワにおける最大規模の展示会であり、わが社にとって重要な見本市だ」

Chaika-NN 社、広告部マネージャーの Irina Loseva 氏はこのようにコメントした。「CTT は、わが社のイメージを維持するためのプラットフォームだ。見本市での結果と新規顧客にめぐり会えたことに満足している。我々にとって CTT は最も重要な展示会だ。おそらく、来年もこの展示会に参加するだろう」

さらに、出展社は質の高い来場者について強調した。Rusbiznesauto 社 (SDLG 社公式販売店)、マーケティングマネージャーの Dmitry Khohlov 氏は次のように感想を述べた。「CTT は新規顧客やパートナーを探し求めたり、ロシア国内の顧客そしてロシア市場に興味を持ち、精通することを望んでいる海外パートナーとの重要な打ち合わせを行うための最適なプラットフォームだ」GEDA-Dechentreiter 社、CEO の Johann Sailer 氏も非常に前向きに次のように話した。「CTT は国際化傾向にあり、ロシアにおけるターゲット市場に参入するためのうってつけの出発点になっている。また、情報交換と世界的なコラボレーションのための理想的なビジネスプラットフォームとして役立っている。我々の予想通り、来場者のほとんどはモスクワと南ロシアから訪れ、国外の来場者については主に CIS からであった」



ロシア国外からの出展社もこの展示会をうまく活用し、イノベーションや先進技術を紹介した。今年の CTT では、中国、フィンランド、ドイツ、イタリアと 4 つのナショナルパビリオンを設置した。

さらに、専門家に向けたセミナー、ワークショップ、パネルディスカッションを含む、15の併催イベントプログラムを開催した。省庁、支援者および協会が、道路用建設機械の現地メーカー向けに現在の市況について議論した。加えて、建設業界での自主規制、革新的なダイヤモンド技術の可能性といったトピックだけでなく、空港計画と建設における課題と解決策などにも焦点が置かれた。



CTT 2017 は、以下の様々な国家当局と職業組合から公的支援を受けた。
運輸建設下院委員会、建設住宅設備省、ロシア建設組合、ロシア技術組合、ロシア商工会議所・建設起業家委員会、モスクワ市都市政策局、モスクワ地区建設省

次回、新名称 bauma CTT RUSSIA として 2018 年 6 月 5 日～8 日にモスクワで開催予定。

CTT の詳細情報は、専用ホームページ(www.ctt-expo.ru/en)で入手できる。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)